学校通信12 月号②

# すえなり

令和5年(2023年)
12月22日

**学校教育目標「夢をもち、しっかり学ぶ子」**
**～人とのかかわり合いを深めながら～**

宝塚市立末成小学校

## 子どもたちの素直な気持ち

早いもので令和5年(2023年)も10日ほどになりました。今年はどんな年だったでしょうか。学校通信1月号では「ありがとう」は魔法の言葉であることをお伝えしました。たくさんの「ありがとう」があふれる学校になってほしいと願っていました。子どもたちは、お世話になった人に「ありがとうございます。」と伝えることができています。12月になり、今年最後に出会う人に「ありがとうございました。来年もよろしくお願いします。」と年末のあいさつをしている話を聞きました。子どもたちが素直な気持ちを表現するのは、家庭・地域・学校であいさつができ、多くの方々に見守っていただいているからです。

さて、12月の生活の目標は「やさしい　ことばを　かけよう」です。友だちにも自分にもやさしい言葉をかけて、安心して過ごすことを意味しています。これは、かけがえのない自他の生命を何よりも尊重することの一つです。先日、校区内の住民の方から、末成すみれ公園にゴミが散乱していることを教えていただきました。子どもたちが利用する公園です。このことを6年生に伝えたところ、環境委員会で話し合いが行われました。全校生へテレビ放送で「公園にゴミを捨て続けると使えなくなるかもしれません。公園に来たときよりも美しくしましょう。」と呼びかけました。子どもたちの素直な気持ちをみんなで共有できる街になってほしいと願っています。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

校長　南　理香

＜降雪に伴う対応について＞　警報は発表されていませんが、気象庁の予報で降雪が見込まれ、積雪により安全が確保できない恐れがある場合、次の対応をします。①朝の登校時刻を遅くする。②給食終了後下校する。③前日に判断し臨時休校にする。

このような場合は保護者、地域の皆様にはミマモルメとスクリレでお知らせします。